

エコマネジメント長野 総務部環境方針

総務部は、「エコマネジメント長野 環境方針」を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を積極的に実践するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努め、施策の推進に当たっても最大限に考慮し、持続可能で低炭素な環境エネルギー地域社会の実現に向けて取り組めます。

1 施設・設備の省エネルギー化の推進

- 『長野県ファシリティマネジメント基本計画』(平成29年3月策定)に基づく県有施設の利活用の推進
 - ・光熱水費等の経費の削減や維持管理業務の効率化・最適化
 - ・県有施設における地球温暖化対策としての一層の省エネルギー化の推進 など

2 事務の効率化の推進

- 『長野県行政経営方針』(平成29年4月策定)に基づく「しごとの質と生産性の向上」に向けた取組
 - ・資料作成の効率化を図る「資料3ない運動」
 - ・会議等の目的・効果を明確にする「会議の3か条」
 - ・上記方針を踏まえた本年度の時間外勤務縮減目標時間(平成30年度実績以下)の達成に向けた県全体での取組の推進
 - ・テレビ会議、ペーパーレス会議、電子決裁の推進、年次休暇の取得促進 など
- 日常業務活動における省資源・省エネルギーの取組の推進
 - ・電気、燃料等の使用量の削減
 - ・庁舎等における節電の徹底(平成23年5月11日付け総務部長通知)
 - ・コピー用紙等の使用量の削減
 - ・グリーン購入の推進、可燃ごみ等の減量
 - ・公用車使用時のエコドライブの徹底 など

3 環境に配慮した取組の推進

- 環境関係法令に基づく保有設備、物品等の適切な管理
- 施設管理上の環境保全対策に組織として継続的に取り組める仕組みづくり
 - ・施設管理・廃棄物処理等に係る適切な業務引継の徹底
 - ・環境業務のポイントをまとめたマニュアルの作成 など
- 日常生活における環境に配慮した取組の推進
 - ・地球と体にやさしいエコライフ活動の実践(階段利用、徒歩通勤など)
 - ・エコドライブの実践、自転車や公共交通機関の利用、マイバッグの活用
 - ・3R【リデュース(ごみを出さない)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)]の推進 など

平成31年4月1日

長野県総務部長

関 昇 一 郎